

2020年度 第二回愛知校教育課程編成委員会「整備」会議報告書

1. 開催日時 2021年2月25日(木) 10:00-12:00

2. 開催場所 日産愛知自動車大学校 多目的ルーム

3. 出席者

(学校外委員) 団体代表 柴田 敦 様 愛知県自動車整備振興会 常務理事
 企業代表 山口 純丙 様 日産プリンス名古屋販売株式会社 課長代理
 企業代表 中島 章元 様 日産サービスセンタ株式会社 次長

(学校内委員) 学校長 松川 健一
 部長代理 鈴木 貴久 教育部
 課長代理 田名瀬 義治 教育部 整備科
 統括 牧野 敏弘 教育部 工学科

4. 議題

・挨拶(企画支援部よりオンラインで参加:本廣学長 鳥井部長)

1) 国家一級筆記&口述試験結果報告

2) 日産資格試験結果報告

3) 前回の会議でご意見をいただいた内容について

3-1. 基本的な電気回路の理解

3-2. 外部診断機(コンサルト)の取扱い

3-3. FAST(日産部品検索システム)での部品検索

3-4. コミュニケーション能力

3-5. 留学生の仕上がり

3-6. その他

4) 特定整備(電子制御装置)について

5) NIM(ニッサン インテリジェント モビリティ)授業について

6) 21年度主要取組み

7) 日産校中期計画

8) 日産校のICT活用(系統図)

5. 議論

1) 結論 前回の教育課程編成委員会でご意見いただいた内容についての取り組みをご理解いただいた。
同時に、貴重な意見・指摘を頂いたため、今後の授業に反映していく。

2) 意見交換と質疑応答

種別	項目	所属	質問者	主な意見
3-1	基本的な電気回路の理解	説明内容		・電気の基本理解が浅いとのご指摘から、故障診断(日産3級レベル)ができるように、1年次には、配線図や回路図の読み取り、ならびに単体点検を強化。また、2年次で実習車両による電気の測定と故障探究を充実させた。
		プリンス名古屋	山口様	・改善された授業を受講された学生のみなさんの入社を楽しみにしている。 ・日産資格の実技試験を行っているか。 学校回答:日産基準に則って、実技試験を行っています。
3-3	新部品検索システムの導入と活用について	説明内容		・部品名称の理解と即戦力化を目的に、新部品検索システム(EPS)の導入とその活用の推進(導入準備中)
		中部サービスセンタ	中島様	・弊社においても、新型車の部品検索は難易度が高い時がある。学校にて部品名称の理解を深め、その検索技術を習得することは有意義である。
3-4	コミュニケーション能力について	説明内容		・オープンキャンパス、SGT(スーパーGT)、上級課程におけるコミュニケーション能力向上に向けた取り組みを紹介。
		プリンス名古屋	山口様	・コミュニケーション能力は個人によって差があることは理解しているが、差が大きいと感じている。 ・一級課程が行っている学年を超えてのコミュニケーションは良い取り組みと思う。現場でも同期は仲が良いが、年代が変わるとコミュニケーションが取れなくなることがある。 学校回答 ・一級3年次には、プレゼン講習を受講し、その講習を活かして4年次にはインターンシップ発表会や卒業研究発表会を行っています。 ・カーボディマスター科も作品制作にあたりコンセプトを学生の話し合いで決めさせています。様々な議論の過程が良い経験になっています。 ・昨年度のカスタムカーショーでは、来場者への作品紹介も学生が行っています。
		中部サービスセンタ	中島様	・1分間スピーチは良い取り組みと思う。
3-5	留学生の仕上がりについて	説明内容		・日本語力の低い留学生に対応する日本語教育について報告。 漢字が苦手な留学生が多いため、外部企業と協働でアプリを開発。そのアプリを活用して留学生の日本語力の向上に努めている。
		プリンス名古屋	山口様	・留学生の日本語能力も個人差が大きい。今年度入社した留学生の方は、よく仕事をこなし、結果、お客様より高評価を得ている。さらなる底上げをお願いしたい。まずは、日本人と話すことが大切であり、作業指示書が理解できないと現場で苦勞する。
		中部サービスセンタ	中島様	・現在、弊社では留学生の方の入社実績はない。
		振興会	柴田様	・実技講習に参加する留学生は近年増えおり、資格も取得している。愛知県は技能実習生の方が多く、今後日本で働く留学生の方が増加すると整備士不足の解消になる。 ・日本の整備士制度を勉強するためミャンマー国の方が、登録実技試験の見学に来られたことがある。
4	特定整備(電子制御装置)について	説明内容		特定整備(電子制御装置)に関する授業内容と、学校内で電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習について、実施したことを紹介。
		プリンス名古屋	山口様	・エーミング調整作業は頻繁ではないが作業はある。 ・学校で基本的なことを学んで就職して来てもらえると助かる。 ・車のバンパー脱着で特定整備に該当するため、記録簿の発行が必要になる。このことをしっかりと教えて欲しい。
		中部サービスセンタ	中島様	・現場でもオプションの設定で、エーミング調整作業を行うことがある。
		振興会	柴田様	令和3年11月には、自動ブレーキが国産新車採用車に義務化されるため、4年間の猶予期間の間に電子制御装置整備の認証を取得して欲しい。 ・愛知県は現在、約1000件が電子制御装置整備の認証を取得済みであり、整備主任者資格取得講習についても約13,500人が対象であるが、今年度中に90%以上が終了の予定。 ・整備主任者資格取得講習の学科試験については、学科講習をしっかりと受講していただければ合格できると思われる。

5	NIM(ニッサン インテリジェント モビリティ)授業について	説明内容		・一級3年4年生に対して、日産自動車開発担当者によるADAS(先進安全支援システム)講演について紹介。
		プリンス名古屋	山口様	・社内でも日産資格を受験する社員には、ADAS(先進安全支援システム)の講習を行っている。学校は直接メーカーの方からの講演があるので拝聴したい。
6	21年度主要取組み	説明内容		・行事が中心であった学生の人間性強化の取り組みを、2021年度からは授業を通しての自主性主体性の育成にシフトしていく。 ・その人間性の成長度合いを計るメジャーに、外部企業のツールを活用する。(四年制大学等で実績のあるツール)。 ・ツールにより学生の成長を見える化し、そのデータ分析から成長のための行動要因を特定することで効果的な教育につなげていく。
		プリンス名古屋	山口様	・学生の人間性育成に対する学校の取り組みが理解できた。ツールによる成長の見える化は分かり易い。
7	日産校中期計画	振興会	柴田様	・この取り組みにより、学生のみなさんが成長することを期待する。
8	日産校のICT活用	説明内容		・コロナ対応も含め、今後、日産校はICT教(情報通信技術)を推進していく。 ・それに併せて、学内の通信環境も整備を行い、より質の高いオンライン授業を学生のみなさんへ提供していく。 ・オンライン授業では、LIVE授業、ならびオンデマンドでのコンテンツの配信など、教科に合わせた多様な試みからノウハウを積み上げていく。